

議会広報広聴委員会記録

令和元年7月29日(月)
午前8時56分～11時25分
議会第1委員会室

- 【出席者】小川委員長、川上副委員長、
三浦委員、沖田委員、西川委員、村武委員、笹田委員、芦谷委員、
田畑委員、澁谷委員
【事務局】篠原次長、近重書記
【印刷業者】柏村印刷株式会社 山田次長

議題

1 はまだ議会だよりVol. 54の校正について

(1) 校正作業について

ページ	担当委員	記事
1-4	田畑委員	表紙、写真、目次、6月定例会議これがポイント、補正予算の内容、定例会トピックス
5-8	西川委員 澁谷委員	賛否一覧、請願審査、討論、 個人一般質問(7名分)
9-12	沖田委員 芦谷委員	個人一般質問(12名分)
13-16	村武委員 笹田委員	個人一般質問(2名分)、地域井戸端会 議会報告会開催報告、表紙の紹介、 9月定例会議日程、あとがき

(2) その他

2 地域井戸端会について

- (1) 地域井戸端会日程・会場・開催時間について
 - 決定
- (2) 当日の進行・形式について
 - 次回検討
- (3) その他

3 市民1日議会(仮)について

- 次回委員会で提案書を熟読して検討
- 議員間討議や内容の統一を図るため早期の導入は困難では

4 行政視察報告書について

- 一部編集する

5 その他

次回委員会 開催予定日：令和元年8月19日（月） 全員協議会終了後

【議事の経過】

[8時 56分 開議]

小川委員長 | ただ今から議会広報広聴委員会を開催します。本日三浦委員からは欠席の届けが出ています。

1. はまだ議会だよりVol. 54の校正について

(1) 校正作業について

(2) その他

小川委員長 | 本日は主に議会だより54号の校正作業が中心になりますが、それぞれレジュメの割り振りのとおり4ページずつ見ていただきます。15分くらい時間をかけて目を通していただいて、皆さんで校正作業に入りたいと思いますので、よろしくお願いします。

近重書記 | Sidebooksに「近重チェック」というのがありますので、もしよろしければそちらをご覧ください。データ容量が大きかったためサイズをすごく下げた関係で画像が粗く出ている可能性があります、印刷の際は鮮明になりますのでご安心ください。

《 以下、校正作業 》

小川委員長 | こちらはもう良いですか。

近重書記 | はい。

小川委員長 | 宿題が残っている所もありますので、また再検討も含めてやっていきたいと思います。では編集についてはこれで置きましょうか。よろしいですか。

(「はい」という声あり)

2. 地域井戸端会について

(1) 地域井戸端会日程・会場・開催時間について

(2) 当日の進行・形式について

(3) その他

3. 市民1日議会（仮）について

田畑委員 | これ日にち確定なのだろう。メンバー構成が変わるだけで。

澁谷委員 | メンバー構成も変わらないだろう。

田畑委員 | 班は同じか。

澁谷委員 | 班は一緒にしないといけないだろう。変えたら同じことばかり聞くこと

になるから。

笹田委員

だいたい1年は変わりませんでしたよね。

川上委員

場所を変えましょう。金城だけは久佐にしたけど、久佐公民館の休みが確定取れてないのです。これだけは後で確認させてください。

澁谷委員

旭は決まったの。

川上委員

旭は和田です。

小川委員長

議題2の地域井戸端会についてです。この間視察に行った時に、議題3の市民一日議会とかフリースピーチ制度を勉強した犬山市を見た時、例えば秋にやる井戸端会をああいう形でやってみてはどうかというご意見も聞いています。一応編集に合わせて日程も明らかにしておかないといけないため、そういう意見も持ちながらも同時進行で検討している部分もあります。そういう意見も含めて秋の井戸端会をどうするか、皆さんのご意見を出していただければと思います。

澁谷委員

市民のフリースピーチをするには期間が無いでしょう。準備不足というか。来年度に向けてやるなら良いけど。

小川委員長

その辺があったもので、準備してできないこともないのかもしれないと思ってしまうのですが、皆さんがやってみようかと言うなら、他の視察へ行ってどこもやってないなら先駆けて一度やってみたら良いのでは、という意見もあったもので。そうすると、井戸端会もやってフリースピーチも導入してやると両方やるのは、なかなか難しいのかなという感じがして。皆さんのご意見をお聞かせ願えればと思ったのです。今回は井戸端会を止めてしまって一気にフリースピーチをやるのも1つの方法だし、井戸端会の開催会場を8か所あるのを半分くらいに減らして1つはフリースピーチを取り入れるというのもあっても良いかもしれないし。せっかく犬山市の視察をやった関係で、皆さんからご意見をお聞きできればと思ったのですが。

近重書記

委員の改選が11月にありますよね。もしかしたら次に引き継ぐ可能性もあるということですよ。

小川委員長

報告すれば良いけど、準備の期間が無理ではないかというのなら、次に持ち越しでも良いかと。

澁谷委員

市民フリースピーチをやってみようという意見はすごく積極的で素晴らしいと思いますが、うちと同じように年2回地域井戸端会をやっているパターンはどうなのかと思っていたので。ただ、宣伝して今から募集して仕組みを作るといには、ちょっと時間が足りないかなという印象は持ちますが。しかしそういう意見が出ることは素晴らしいと思います。

小川委員長

正副委員長で話をした中では、例えば試行的にやってみる形、試行だからその程度で十分ではないかと。チャンネルを増やすという意味では、今までのパターンがマンネリ化しているというご意見もあった関係で、少し変えないといけない。秋の井戸端会から政策討論会という流れも今はあるし、その辺の関係もある程度整理しておかないと。せっかくそういう形が出来つつある中でフリースピーチ制度が導入された場合に今までの流れがスパッと切れてもまずいというのものもあるし。今まで作ってきた井戸端会の経緯もある程度大事にするべきではないかというご意見も確かです。今回どこまでできるかですが、どうでしょうか。

澁谷委員

ちょっと早いような気がするがね。フリースピーチで聴くだけでなく議員間討議をしようという話になっているわけですよ。議会改革としては今、自由討議を三次市や西脇市に行ってちょっと研究してみようということにもなっているので、それを聞いた後に、ではどういう自由討議をやっていくのかが皆さんの頭の中にあるのかなと。

田畑委員

結局はそこ。議員間で自由討議する所までいかないと。現時点では時間が足らな過ぎるような気もするが、いかがでしょうか。

村武委員

市民の1日議会は私も良い取組だと思うのですが、やってみたいなと思うのですが、三浦委員作った提案書の、スケジュール等を見ると、今から検討して開催が11月初旬となっているので、そうなるこのメンバーではなくやっていかないといけなくなると思うので、これはメンバーが変わってからのことになるのかなと。スケジュール的に難しいのかなと思います。

川上委員

今から組んでいっても4か月くらい準備にかかるので、難しいという考えはあったのだけど、これを入れたらどうかということでこれを作っただけなので。提案するものではない。

村武委員

もし井戸端会という形でするのなら、今回のこの議会だよりも「議会報告会への意見」というのが色々出ているので、そこの所を考えてより良い井戸端会にする必要があると思います。

今からやって出来るのであれば。せっかく2年間このメンバーで今まで作り上げて、より良い関係性もできているので、その集大成ではないけど1日議会がもしできるならやってみたら良いなと思いますが、できるかどうか不安ではあります。

川上委員

議会改革にはそういう思いがあるのですね。

澁谷委員

議会改革の場合は自由討議だから。全員協議会での自由討議。議会基本条例の11条か12条には書いてあるけど1回もしてないので、それを取り入れていくという。

笹田委員

今まで議会報告会と井戸端会をやっていて、24人の議員がやり方にしてもなぜやらねばならないかも理解していると思いますが、我々が他の議員さんに言った時、なぜそれをするのか、なぜ今必要なのかは、勉強していないと腹入れはなかなか難しいのではないかと。なぜ変えるのかと思われるのではないかと正直思います。そういった意味で時間が足りないのかなと思います。やることに関して、時間は関係ないと思いますが、議会として動かないといけない部分では、少し時間不足かなと思います。

自分も広報広聴に入っていない時、なぜこうなったのか勉強していないと分からないことがたくさんあったので、急に井戸端会をなくしてこれに変えるとなった時に、他の議員さんにとってクエスチョンになるのかなと感じます。

小川委員長

視察に行った人と行ってない人とでは全く違う認識だろうし、もし僕らも事例に触れずに聞いただけだと、そういう疑問を持っても当然だろうし。議会として取り組むなら、共通認識を作るのが先かもしれないね。

笹田委員

委員会で動くなら問題ないと思いますが、他の議員さん全て巻き込んですることなので。

小川委員長

せっかく企画書を作ってもらったので、これを広報広聴委員会以外の議員さんに見てもらったりして、このようなことを広報広聴は勉強してきて、今後やったらどうかという案があるけど皆さんどうか、と投げかけながら議論を作っていた方が良いかもしれない。

それは必要だということになれば、次の広報広聴メンバーで是非実現させていこうではないかと。

笹田委員

澁谷委員が言われるように、春も秋も同じことをやっているのです、説明がないだけで。だから秋は変えていく方向で次へ進んでいくとか、次の広報広聴メンバーへの申し送りの形で進めていった方が。

春と秋に同じことをやっているというのは、恐らく議員さん皆が思っていることなので、そこを変えていこうという所からスタートすれば良いのかなと思います。

小川委員長

やる意義についても三浦さんの企画書の中に書いてもらっていますが、言いたい人が来るだけなのでこちらから聞きたい人、広く意見を求める意味ではこちらの優位性も出てくるだろうし。今までの春と秋とは違う取組をどのようにしていくかという意味では非常に参考になったので。

笹田委員

きちんとした決まりごとがないまま進めると、マイナス意見として捉えてもらいたいのですが、例えば、なぜ私に喋らせないのかという人も出てくると思います。なぜあいつだけ喋らせておかしいではないか、不公平で

はないかというのも問題として上がってくることなので、それも整理しながらやらないと、またごたごたになるのかなというイメージがあります。

川上委員

十分あり得ますね。

澁谷委員

そこは色々と考えながらやらないといけない。

川上委員

議員間の認識がなるべく一緒になるように。

笹田委員

もう8月下旬には9月議会が始まりますから。

田畑委員

時間がないわな。

川上委員

それにしても情報は送るだけでも違うので。

澁谷委員

ここのメンバーのおそらく半数以上は次回もおられる可能性が高いので。あとは落としどころだよな、やった後にどのようにやっていくか。やりっぱなしで終わらないための仕掛け。

小川委員長

どこに振るかですね。骨子は副委員長にまとめを作ってもらって、それに基づいて整理してもらおう。全議員に検討してもらった方がいいのではないですかね。これを作ってもらったので、こういう方向で今考えていて、今後実現に向けてやっていこうと思うので、それぞれ意見を出してもらえないだろうかとか、こういう場合はどうするのかということも含めて出してもらいながらやっていった方が良くも。

澁谷委員

出してもらったこれを1回委員会で修正かけて。今のままで行くと三浦さんだけの案になっているから、広報広聴委員会として引き継げる形を作ってからにしないと。これは産業建設委員会と全くそっくりだ。三浦さんの提案がそのまま全部皆の意見になってしまっている。

田畑委員

結果はそうなるかもしれないが、皆さんの意見を集約したのが三浦君の案と同じになったというならそれでも良いが、最初からこれではまずいだろう。

澁谷委員

委員長と相談されたとしてもね。

田畑委員

それをやると、良い具合にやっておいて、で皆終わる。それはまずい。

澁谷委員

視察したものを上手い形で取り入れていこうという積極性はすごいよな。僕は8、9、10を見ただけで絶対無理だなと思いつくもの。やるだけすごい。

小川委員長

試行的にやってみようかと思わされる。

川上委員

試行的なら許されるかなと。

澁谷委員

やってみて10人くらいから申し込みがあれば良いけど、2、3人のよく知った方だけがされるのだとしたら、どうかなというのもあるので。

川上委員

せっかくなのでこれをよく皆さんに見ていただいて、次回にご意見をいただく形にしませんか。

小川委員長　　そうでしょうか。熟読して検討してもらって、それぞれ意見を持ち寄る形で。皆さんとの合意形成のもとに提起する形まで持っていけるようにしましょう。広報広聴委員会として提起できる形まで。

近重書記　　オーソドックスな流れとしては委員会でまとめて、議会運営にかかるとなので議会運営委員会で提案という話で。

澁谷委員　　議会運営委員会は関係ないとおもうけどな。

田畑委員　　全協で説明すれば。

澁谷委員　　日程が関係する事ならね。

田畑委員　　いずれにしても方向性だけ早く示して、全員協議会の時に言ってから話をしよう。

近重書記　　実は井戸端会の件がもし今日固まれば、8月2日の全員協議会の時に班割と会場くらいは提出しておこうかと。皆さんも9月の初日にいきなり出されても困るだろうと思うので。

班割は春と一緒によろしいですか。

（ 「はい」という声あり ）

沖田委員　　井戸端会は国府公民館になっていますが、前回の井戸端会は多分、上府自治公民館だったような。

近重書記　　そこは調整できると思います。これは飽くまで案なので。

澁谷委員　　これからするとまた弥栄なのだが。

近重書記　　議会だよりにある予定は仮に入れているだけなので。

澁谷委員　　でも全協で配るのだろう。

近重書記　　配りますが、それは今から決める。

澁谷委員　　いつ決めるの。

近重書記　　ここで。

澁谷委員　　ああ、今から決めるの。

田畑委員　　議会だよりには確定したものを載せないといけないよな。

近重書記　　今日ここで決まればそれが載るので。

小川委員長　　今流してもらった議会報告会の案ですが、4つの班はこれで、どの班がどこに行くかだけ決めれば良いということですね。前回と同じ場所にはできるだけならないように。

近重書記　　国府公民館でもしやろうと思ったら7日しかないのです。事前に聞いてみたところ。先週金曜日の時点で各公民館に聞き取りをしました。金城は久佐に今日決まった関係で空欄なのですが。

小川委員長　　ということは7日に国府公民館を入れないといけないということですね。

近重書記　　そうですね。

村武委員 上府自治公民館でも良いということですか。
 近重書記 それでも良いですしそこはもうお任せします。前は上府で聞いたので
 今回は国府にというのも全然あります。

村武委員 前は国府公民館でしたが。
 近重書記 前の井戸端会は上府自治会館でした。
 沖田委員 前の春の議会報告会は国府公民館でした。
 近重書記 そこでバスの話が出ました。日にちも、タイミング的にはここなのかな
 と入れたのですが。

澁谷委員 うん、ここでやってもらわないと困る。
 田畑委員 あれなら正副委員長で決めてもらえば。
 小川委員長 これで良ければ、7、8、9日の19時から20時30分ということで。日程
 をこれで決めた場合、場所は。7日の石見はOKということですか。

近重書記 7日の石見はNGです。表のバツ印はもう予定が入っているそうです。
 小川委員長 そうなると石見公民館でやるのは8日しか駄目ということだね。
 近重書記 8日か10日ですね。
 澁谷委員 国府公民館と石見公民館を替えれば良い。
 近重書記 7日が国府、8日が石見ですか。
 澁谷委員 10日が国府だからそれを石見にすれば良いのでは。
 近重書記 国府は7日しか既に入れないので。石見が8と10日が可能です。
 澁谷委員 だから10日にすれば良い。長浜だけ替えれば良い。周布は。
 近重書記 周布は今回の春で使いました。ルールがないなら別に同じ会場でも良い
 かなと思いますが。

澁谷委員 長浜で全然意見が出ないと言っても、周布ばかりやるわけにいかない。
 近重書記 では10日を長浜にしましょうか。9日が美川。支所をどうするか。
 田畑委員 支所は皆……。

近重書記 月曜は多分、久佐が駄目ですよ、こういう話になってくると。
 川上委員 夜は開けられるよ。
 澁谷委員 金城が久佐で、旭が和田で。
 近重書記 弥栄が弥栄会館で、三隅が三隅公民館です。
 澁谷委員 西川チームは毎回弥栄だからな。これは変えてもらおうと良いかな。弥栄
 と和田を。和田は10日でないと駄目なのか。

近重書記 和田はどこでも大丈夫です。
 澁谷委員 和田と弥栄を替えてよ。
 近重書記 7日に久佐を入れて、8日が。
 小川委員長 これでいくと、長浜・三隅になっている。

澁谷委員
近重書記

9日は美川。でも美川は前回も沖田チームだったのか。

これはそのままはめ込んでいるだけなので、替えれば良いです。班長さんは皆ここにいらっしゃるので、前回自分がどこに行ったかは分かっています。いらっしゃると思います。

澁谷委員
近重書記

三浦さんが前、三隅と。

国府でしたね。前半で一巡して、こちらで再度行くというように割り振っていますので。

澁谷委員
近重書記

入っていこう、西川チームは国府で。

そうなると西川委員はもう1か所は和田になりますかね。

澁谷委員

変えないと、前回と全く一緒だといけないだろうな。

近重書記

できれば浜田と旧那賀郡で。

沖田委員

うちが旭・長浜に行けば。

村武委員

村武が三隅と石見に行きましようか。

《 以下、行程表について自由討議 》

近重書記

10月7日（月）国府＝西川班、久佐＝三浦班。

8日（火）長浜＝沖田班、三隅＝村武班

9日（水）美川＝三浦班、弥栄＝沖田班

10日（木）石見＝村武班、和田＝西川班

沖田班が2日連続になっています。

沖田委員

良いですよ。

近重書記

これで全協で班割等を渡します。時間を19時開始の片づけ終了が21時で。

また鍵の算段等皆さんよろしくお願いします。

（ 「はい」という声あり ）

これはまた画像で載せておきますので。

（ 「はい」という声あり ）

国府は国府で良いですか。

沖田委員

だいたい交代になっている。議会報告会は国府で井戸端会は上府となっていたと思う。

近重書記

集会所、三宅集会所を使われたこともあります。

沖田委員

新しくできた所。大概空いていると言っていたから聞いてみたら。

《 以下、自由討議 》

小川委員長
近重書記
澁谷委員
近重書記
小川委員長
近重書記
小川委員長
近重書記
澁谷委員
近重書記
笹田委員
小川委員長
田畑委員
近重書記
笹田委員
近重書記
芦谷委員
近重書記
芦谷委員
田畑委員
近重書記
小川委員長

では8月2日の全協にはこれで出させてもらうようお願いします。
議会だよりのページも直しておきます。
委員長に説明してもらおう、方向性を変えるかもしれないこと。
井戸端会の中身は。
今日はしないのかな。
もしまたテーマを出すなら。チラシを刷らないといけないので。次回でも構いません。
また班長会議等をしてもらった方が良いかな。どうが良いですか。
春に準じて、テーマを紙に書いて提出してもらってというのがありましたが、こちらで一義的に決めるのなら。
テーマと言ってもね、それ以外を話したいのだという人もおられるからね。
そうなのですよ、フリートークテーブルも要するという話も確かにありました。どういうやり方をしても反対をやらせてくれと言われる人はいらっしやるので。
何をやっても絶対そうなりますけどね。
進行や形式については次回にまたやりましょう。
(「はい」という声あり)
9月議会の議会だよりは11月1日発行かな。
あれは9月上旬からやるので9月中に原稿を出して、10月に最終校正して11月に上げます。
臨時議会の時も作りますよね。
改選の時だけ臨時号を作って、委員が変わった時は直近のもので提出する気がします。逆に言うと次回はあまり検討の余地がないですよね記事の内容が。
臨時会の内容は事務局の方でやったよ。
特別号出していましたか。
事務局がな。今思ったのは、こちらがやっておいて少し待ってもらって12月1日でも出しても良いかなと思ったのだ。臨時会についてを巻末に入れて。
またその頃に話しましょう。今11月の話をしても。
前回28年2月号で臨時議会と定例会を一緒に入れて、正副委員長挨拶等載せていました。4年に1度の改選の時臨時号を作りますけど。
はい、そうなりますと議題2と3については以上で置きます。

4. 行政視察報告書について

- 小川委員長 皆さんから担当していただいた4か所についての視察報告を出していただきました。皆さんの手元にも入っていますよね。読んだ中で、澁谷委員が書かれているビアンキさんについての記述は、どうかなという気がしたのですが。
- 澁谷委員 直してください。
- 近重書記 分かりました。
- 澁谷委員 ビアンキさんの話、よく分かったの。
- 川上委員 それは事実なのですが。
- 小川委員長 事実は事実なのですが、それをそのまま出すのはどうかと。
- 川上委員 これを見ることはなかろうと思うけど、ご覧になった時は少し嫌な思いをされたら困るなというだけです。
- 澁谷委員 では配慮して消してください。委員長に一任します。
- 川上委員 では委員長、少し配慮していただきましょう。
- 小川委員長 事実は事実として書いていただいている所ですが、仮に相手方が見た時に傷つく部分があるかなと思ったりしたので。
- 近重書記 実は10月3日に今度は犬山市さんが視察に来られることになっていました。
- 澁谷委員 何委員会が。
- 近重書記 移動投票所の関係で、この前対応されたお二人は来られませんが、課長補佐さんがいらっしゃるそうです。6、7人くらいで、議長対応で調整させていただきます。
- 小川委員長 ではこの部分は少し配慮させていただくということで、任せていただければと思います。
- 澁谷委員 お好きなように。

5. その他

- 小川委員長 あとは次回の日程だけ決めれば良いですか。今回は一般質問の最終日になりますか。
- 近重書記 それまでに一度挟みますか。
- 田畑委員 その前に班長会だな。
- 近重書記 班長会議もですが、この企画書の件と議会報告会の流れについてやった方が。何かにかぶせてやるのが一番良いかもしれませんが。

《 以下、日時決定のための自由討議 》

近重書記	19日は結構長かった上に澁谷委員が不在です。
澁谷委員	研修に行くので全員協議会欠席です。
川上委員	澁谷委員がおられなくても全員協議会の時にやるかだな。 (「そうしましょう」という声あり)
笹田委員	終わり次第ですか。 (「はい」という声あり)
近重書記	議題等が全部出てくるのでしたか。
澁谷委員	19日は7、8、9日に常任委員会で説明した内容のうち、各委員会から出てくるパターンです。
小川委員長	では澁谷委員さんには申し訳ないですが、良いですか。
澁谷委員	はい、皆さんにご理解いただけるのでしたら。
小川委員長	本当は他の日にした方が良いのかもしれないけど、皆さんが集まる日なので。
近重書記	では次回は1日議会と井戸端会の内容についてということで、19日ですね。
小川委員長	よろしくお願いします。
近重書記	その他で一応確認です。8月1日の議員研修会は12時半集合で、皆さんにアナウンスさせていただいています。今の所欠席は三浦議員だけと伺っています。他は皆さん大丈夫ですか。
笹田委員	何が。
近重書記	パレット・ごうつでの議員研修です。
笹田委員	ああ、はい。
近重書記	8月21日の議会広報の研修会については先日申込みをして、小川委員長、川上副委員長、芦谷委員、沖田委員の4人が出席予定です。21日の研修の際には千円ほど費用が要りますのでよろしくお願いします。 また、1日の研修は昼食をとってから来てください。 (「はい」という声あり)
小川委員長	皆さんからその他ありますか。 (「なし」という声あり) では、以上をもちまして議会広報広聴委員会を終わります。

[11時 25分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 小川 稔宏